

中央区地域福祉ビジョンとは？

「中央区として、地域での福祉をどのように考え、どのように取り組んでいくか」を、住民の皆様、企業・社会福祉法人・NPOなどの地域で活動する多種多様な団体、区役所をはじめとした公的機関において、理念や目標、取組方針などを、共有するために作成しているものです。

大阪市全体での福祉に関する基本理念や基礎的取組の方向性が示されている「大阪市地域福祉基本計画」と一体的に、社会福祉法に定められた「市町村地域福祉計画」を形成しています。

また、中央区政を総合的に推進していくために策定している「中央区将来ビジョン」の取組のうち、地域福祉に関するより具体的な取組を示すものでもあります。

中央区地域福祉ビジョンがめざすもの(基本理念)

平成29年(初回策定時)

誰もが住み慣れた地域で、安心安全に暮らせる地域福祉の充実したまちの実現

令和2年(改訂時)

だれもが自分らしく安心して暮らし続けられる地域づくり

令和5年 中央区地域福祉ビジョン 2023～2025 策定

誰ひとり取り残されることなく、全ての人が安心して暮らし続けられる福祉のまち

令和8年 中央区地域福祉ビジョン 2023～2027

【2025 中間見直し】策定

中央区地域福祉ビジョンの2つの基本目標

基本目標 1

ともに支えあい助けあう
地域共生社会の実現

基本目標 2

様々な支援がつながる
包括的支援体制の構築

誰ひとり取り残さない社会へ
SDGs 地域福祉

全ての人が安心して健康で幸せに暮らせるまちへ
HAPPY CHUO